

やりがいのあるロータリークラブ
活動を実践しよう!

第2124回例会 令和4年10月17日

本日の例会プログラム 第2125回例会 令和4年10月24日
外部卓話
株式会社無尽灯 代表取締役 黒木有紀氏

会長挨拶

開地俊昭会長



皆さんこんにちは。

地区大会のご案内を差し上げたところ、多数とは言えませんがご出席ありがとうございます。ガバナー事務局からの案内がこちらの言い分としては遅く、祝日による例会の休会もはさんでいるため、まともなご案内もできず、誠に申し訳ありませんでした。地区大会は宮崎と、鹿児島で持ち回りのため、鹿児島地区大会というものは2年に1回しか開催されないうえに、ここ2年ほどはコロナという問題で、まともに開催される鹿児島大会というのは4年前にさかのぼります。私自身入会して15年程度になりますが、7回ほどしか開催経験のないことですが、やはりインパクトがあったのは自分が幹事をさせていただいた時です。

会長、幹事は朝9時から始まる決算報告に参加しないと言われ、付帯条件にコンビニでの買い物ぐらいですが帰りはバスに同乗してメンバーのアテンドをしないといけないという条件もあり、始発の電車に乗り、鹿児島に向かい帰りはバスに同乗させていただきました。幹事は正直なんと理不尽な扱いなんだと思ったことを思い出します。

さて、先週は今年度の会長幹事会が開催されました。いろいろな会長さんの話を聞きましたが、何が一番苦労してるかというのと、この会長の時間の話をどうするかというのがやはり皆さんご苦労をされてるようです。話をしたのはいいが、原稿の提出をしないといけない、という苦しみです。1回2回なら何とかありますが、毎週当たり前のように回ってくる時間原稿を作るというのは、大

10月の月間 地域社会の経済発展月間 米山月間

出席委員会報告

池田靖洋委員長

●出席状況

本日状況			前々回修正出席状況	
会員数	(51)	52名	メイクアップ数	1名
本日欠席者数		15名	修正出席率	64.71%
本日出席者数		37名	メイクアップされた方	
出席率		72.55%	寺村明之会員	
ニコニコBOX	2件	4,000円	募金箱	7,560円
	累計	39,000円	累計	59,662円

変だとの話でした。藤本ガバナー補佐が、今年週報の充実というのを仰ってます。週報を充実させましようというのは決して悪い話ではないとは思いますが、この会長の原稿問題を解決しないとなかなか前に進めないなと感じてる話でした。

最後になりますが、本日夜、初めての危機管理委員会（戦略会議委員会）を開催いたします。今後この委員会の運用をメンバーで考えていきたいと思えます。

今週もよろしく願いいたします。

幹事報告

田口幸登幹事



- ・南九州大崎ロータリークラブより例会場変更の案内が届いています。
- ・青森県大雨災害被災支援金報告が届いています。

10月4日、100万円を送金しましたとの事です。

- ・2022年度10月のロータリーの為替レートは1ドル=145円です。

ニコニコBOX



長澤好太郎会員

第1回 K'sコンペを宮崎国際ゴルフ倶楽部にて18組72名で開催しました。協賛もたくさん頂き盛大なコンペになりました。児童養護施設に参加費の一部を寄付させていただきました。



中川英治会員

南ロータリーゴルフコンペで優勝したので!!

●前年度出席100%表彰

◎大迫三郎会員 ◎田口幸登会員
◎田中靖彦会員 ◎田中 寛会員
大迫雅浩会員 安川 潔会員 戸高勝利会員
井上竜志会員 大浦秀幸会員 川村雅宣会員
島田博良会員 丸山一郎会員

※お名前の前に◎が有る会員は、
ホームクラブ100%出席された方です。



●米山奨学金授与式



ワン イハン様

会員卓話

田中靖彦会員



原子核とは

物質の構成単位は分子または原子です。

水の分子 (H₂O) は、2個の水素原子と1個の酸素原子からできています。

その原子もさらに分解することができます。

水素の原子は、陽子1個からなる原子核とそのまわりを廻る電子1個からできています。

原子核は、原子の直径のおよそ10⁻⁵倍の大きさであると言われていています。

原子は、とても小さく約1億分の1cmの大きさ。原子核は、さら小さく約1兆分の1cmの大きさしかありません。

核分裂

ウランやプルトニウム原子の原子核に中性子をあて、人工的に壊すと、大量のエネルギー (高

い熱や人体に危険な放射線)が放出されます。

原子核がこわれることを「核分裂」といい、この核分裂がごく短い時間に次々と広がると、瞬間的に非常に強大なエネルギーを生みだします。

長崎原爆の核物質にはプルトニウム239

広島原爆は核分裂しやすいウラン235

が使用される

エネルギーの大きさは

1グラムのD(重水素)T(三重水素)燃料の核融合反応から発生するエネルギーは、タンクローリー1台分の石油(約8トン)を燃やしたときと同じだけの熱に相当します。

核爆弾の温度は?

原子爆弾の特徴 熱線

原爆の爆発の瞬間、落下中心地付近では約3000°Cから4000°Cの高温となりました。

太陽の表面温度が約6000°C、鉄が溶ける温度が約1500°Cであることを考えると、異常なほど高温の熱線が放出されました。

太陽は50億年以上も前から輝き続けています。

そしてあと50億年程度輝き続けると予想されています

これもまた核反応、人類が制御できるものではないのかもしれませんが。

会員卓話

菊池武英会員



2022年ノーベル賞、日本人受賞者があるかと期待しておりましたが残念なことでした。

本年のノーベル医学生理学賞はスヴァンテ・ペーボ教授(1955年スウェーデン生まれ、ドイツのマックス・プランク人類学研究所長)に決定しました。私は彼の著書「ネアンデルタール人は私たちと交配した(2015文藝春秋社)を読んでいましたのでなんとなく嬉しく感じました。この本では生き立ち(父は1982年度医学生理学賞受賞者)や医師としての仕事をつづけるか古代人類史のDNA研究をするか悩んだこと、師匠、先輩、同僚との交流そしてライバル学者との競争など自伝的な面も含めて書か

れていますので素人でも楽しくかつスリリングな読み物となっております。若い頃科学雑誌ネイチャーに発表したエジプトのミイラのDNAの発見との論文が注目されたのですが、そのDNAは現代人のものであったという苦い経験を経て、古代生物のミイラや骨などの遺物試料から研究者などの現代人のDNA、細菌、カビなどのDNAなどの夾雑物を取り除く手法を地道にコツコツと焦らずに研究する姿はまさに尊敬に値するものです。

ノーベル賞受賞の第一の理由はネアンデルタール人のDNAの解読にあると思われています。従来中東からヨーロッパに住んでいたネアンデルタール人と、遅れてアフリカ東部からその地に移り住んだ現生人類（ホモサピエン）が共存していた時期があり性的交流もあったかもしれないが子供はできなかったのではとされていました。

ペーボ教授の研究では我々現生人類のDNAの中にネアンデルタール人由来のDNAが含まれていること、すなわち我々現生人類とネアンデルタール人とのあいだに性的な交情があり子供も作っていたことを証明したことにあります。長年大変な努力を払い細かい検討を経て正しい結論を出した、そのことが高く評価されたのでしょう。ネアンデルタール人が住んでいた中東を経てそしてシベリア経由で日本列島に移り住んだ我々日本人のDNAの中にもネアンデルタール人のDNAがあるとされております。

ペーボ教授の努力を見ると古代生物の遺物からのDNA抽出は数万年前までが限度のように思われます。数千年前のあるいは一億年前生物のDNAを見つけたとの発表がみられることがありますが以後こうゆうことはなくなるのではないかと思います。ジュラシックワールドは起こることのない世界なのです。

ペーボ教授は沖縄科学技術大学院大学教授をされていること著替【ネアンデルタール人は私たちと交配した】の執筆は三次市の西光禅寺という禅寺に滞在してなされたと聞いています。日本と大いに縁のある方ようです。

古代人類学はまだまだ若い学問です。これからもいろいろ面白い発見がでてくるでしょう。楽しみです。

● 宮崎南ロータリークラブ ●

事務局 〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3 秀豊ビル4階
TEL. 0985-22-6767 FAX. 0985-22-9170
HP : <http://mm-rc.sakura.ne.jp/> e-mail : m.m-rc@alto.ocn.ne.jp

例会場 宮崎観光ホテル(毎週月曜日 12:30~13:30 開催)
〒880-8512 宮崎市松山1-1-1
TEL. 0985-27-1212